

審査結果報告書

平成 28 年 2 月 2 日

主査 氏名

西山 和利



副査 氏名

佐藤 俊哉



副査 氏名

早川 和重



副査 氏名

増田 卓



1. 申請者氏名 : DM12004 池田 祐毅

2. 論文テーマ :
左室逆リモデリング予測に基づく拡張型心筋症患者のリスク層別化に関する検討

3. 論文審査結果 :



佐藤審査員（副査）から、①症例のグループ分け基準を変更した理由、②早期反応群と後期反応群での MRI 所見の差の意味合い、③LGE を継時的に検討したデータの有無、等について質問がなされた。早川審査員（副査）から、①LGE の測定方法、②MRI での LGE の所見からその後の超音波所見の結果を予測できるのか、③今後前向き研究へと進展させる意義、等が質問された。増田審査員（副査）から、①心筋の線維化の程度が後期反応群と無反応群の差になるのか、②早期反応群と後期反応群の病理学的差異はなにか、③心筋炎症を反映している可能性はあるか、等について質問がなされた。西山審査員（主査）から、①無反応の症例が存在する理由、②至適薬物療法の実際、③治療後 36 カ月以上経過してから LVRR が生じる率ほどの程度か、④至適薬物治療の内容の違いは結果に影響した可能性はないのか、⑤ICDM について disease modifying therapy は存在しないのか、等についての質問がなされた。

申請者は、上記の審査員からの疑義に適切に回答した。審査員一同は、これらの成果を評価し、厳正なる審査の結果、研究期間における研鑽と発表論文内容も併せ、申請者が博士（医学）の学位を受けるのに十分な資格を有するものと判定した。

